

2022年8月31日

「LEXUS DESIGN AWARD 2023」審査員とメンターを発表

デザイン界のアイコンが、次世代のクリエイターと共により良い未来づくりを追求



左から ジョー・ドーセット氏（メンター）、パオラ・アントネッリ氏（審査員） © 2016 Marton Perlaki、サイモン・ハンフリーズ（審査員）

LEXUS は、次世代を担うクリエイターを対象とした国際デザインコンペティション「LEXUS DESIGN AWARD 2023」において、ジョー・ドーセット氏がメンター、パオラ・アントネッリ氏とサイモン・ハンフリーズが審査員を務めることを発表しました。前年からの続投となる3名はいずれも、次世代のクリエイターの支援・育成を通じてより良い未来を共に作り上げていくというビジョンに共感し、また本アワードで若き才能との対話を通じて自らも様々な刺激を受けることに期待を寄せています。審査員他1名、メンター他3名については、2022年9月に発表を予定しています。

本アワードにおいて、世界の第一線で活躍するクリエイターから指導を受けられるメンターシップは最も重要なプログラムです。LEXUS DESIGN AWARD 2023 で選出される4組の受賞者は、4名のメンターから直接指導を受ける機会を得ます。メンターは、各受賞者と対話を重ねながら、一人ひとりに最適なかたちで創造性を引き出し、共にアイデアをブラッシュアップしていく過程で各々に寄り添い、その成長を見守ります。

数々の受賞歴を持ち、多様な分野で活躍するクリエイターのジョー・ドーセット氏は、LEXUS DESIGN AWARD 2020 からメンターを務めており、「過去3年間、LEXUS DESIGN AWARD のメンターを務めました。このユニークなプログラムを通じて私自身も多くのものを得ることができました。メンターとして、若い才能が大きく開花していく様子を目の当たりにしてきましたが、共に何かを作り上げていくことは私にとっても貴重な体験であり、再びLEXUS DESIGN AWARD に参加できることになり、大変嬉しく思っております」と、語っています。

ドーセット氏は、これまでも豊富な知識と経験を惜しみなく共有し、受賞者たちを鼓舞しながら導いてきました。これまで指導を受けたクリエイターたちからの信頼も厚く、常に真摯に向き合う彼の姿勢は、本メンターシッププログラムをより強固なものにするでしょう。

LEXUS DESIGN AWARD を語る上で欠かすことのできないもう一人の存在が、2013年の創設以来本アワードに携わり、常に新しい視点をもたらしてくれる、ニューヨーク近代美術館（MoMA）のシニア・キュレーターであるパオラ・アントネッリ氏です。デザイン界で常にその最先端を見つめながら、デザインが持つ責任と可能性を世の中に問い続けるアントネッリ氏が、本プログラムでは若き才能との交流で刺激を受けながら、今回も次世代のクリエイターの可能性を審査員として見出します。

また、昨年に引き続き Head of Toyota & Lexus Global Design のサイモン・ハンフリーズが、“DESIGN FOR A BETTER TOMORROW”を追求するLEXUSを代表して審査員を務めます。

尚、「LEXUS DESIGN AWARD 2023」は、2022年10月16日(日)PM11:59（日本時間）まで応募を受け付けています。

LEXUS DESIGN AWARD 2023 オンライン説明会開催

LEXUS は、応募を検討しているクリエイターを対象としたオンライン説明会を開催します。説明会では、LEXUS DESIGN AWARD の目的や想い、応募方法、さらにメンタリングプログラムについてご紹介いたします。また、過去の日本人受賞者から本アワードを通して得られた体験等をお話しいただく予定です。

LEXUS DESIGN AWARD 2023 オンライン説明会

- 日時：2022年9月21日（水）16：00～17：00
- 参加無料
- 事前登録が必要です。詳細・参加登録はコチラから。 <https://forms.gle/AqWYDPUXiA9iigFj7>

* 詳細については、<https://lexus.jp/magazine/artdesign/lexus-design-award/>をご覧ください。

公式ハッシュタグ：#lexusdesignaward

◆LEXUS DESIGN AWARD 2023 作品募集概要

名称	LEXUS DESIGN AWARD 2023
テーマ	DESIGN FOR A BETTER TOMORROW（より良い未来のためのデザイン）
募集期間	2022年7月27日（水）～10月16日（日）PM11:59（日本時間）
応募資格	18歳以上のクリエイター、専門家、学生、デザイン愛好家など。国籍不問。
審査基準	<ul style="list-style-type: none"> ● 応募アイデアが、いかに人々に幸せをもたらすか ● 下記の LEXUS が重視する 3 つの基本原則をいかに具現化しているか <ul style="list-style-type: none"> -Anticipate（予見する） よりよい未来社会実現のために、取り組むべき世界的課題を予見するものであるか -Innovate（革新をもたらす） 新規性と独創性を有しているか -Captive（魅了する） 人々の興味をかきたて、心をつかむコンセプトやデザインであるか
審査員	<ul style="list-style-type: none"> ● パオラ・アントネッリ ニューヨーク近代美術館 (MoMA) 建築・デザイン部門シニア・キュレーター ● サイモン・ハンフリーズ トヨタ自動車株式会社 Head of Toyota & Lexus Global Design (他 1 名は 2022 年 9 月に発表予定)
メンター	<ul style="list-style-type: none"> ● ジョー・ドーセット ジョー・ドーセット X パートナース 代表 (他 3 名は 2022 年 9 月に発表予定)
受賞カテゴリー	LEXUS DESIGN AWARD 2023 受賞 4 作品
賞典	<ul style="list-style-type: none"> ● 様々な分野で活躍するメンターとのメンターシップ制度（約 3 ヶ月間にわたる、アイデアに対する具体的なアドバイスや、プロトタイプ制作のサポート） ● キャリアアップのサポートとなる、グローバルメディアでの露出 ● リサーチ、プロトタイプ制作費などのプロジェクト費用支援（最大 300 万円） ● 審査員との面談機会（最終アイデアへのフィードバックや今後のキャリア相談など、デザインの最前線で活躍する審査員との 1 対 1 の対話機会） <p style="text-align: right;">詳細については公式ルールをご参照ください。（英語のみ）</p>
主催	Lexus International

■ LEXUS DESIGN AWARD 2023 審査員プロフィール

パオラ・アントネッリ (Paola Antonelli)

ニューヨーク近代美術館 (MoMA) 建築・デザイン部門シニア・キュレーター



ニューヨーク近代美術館 (MoMA) 建築・デザイン部門のシニア・キュレーター兼研究開発部門責任者。デザインが世界に好影響を与えることが普遍的な理解として浸透することを目的に活動している。デザイン、建築、アート、科学、テクノロジーを融合し、見過ごされがちなモノや習慣を含む日々の生活におけるデザインの影響力を追求する。これまでに多数のイベントのキュレーション、本の執筆、世界各地での講演を行う。過去、ハーバード大学やカリフォルニア州立大学ロサンゼルス校などで教鞭を執った。直近では、人と自然・生態系のバランスの修復をテーマとした「Broken Nature」(第22回ミラノトリエンナーレで開催)や、建築家ネリ・オックスマンの MoMA での画期的な作品展示会「Material Ecology」、インタラクティブデザインとビデオゲームに関する展覧会「Never Alone」などを手掛けた。現在は、MoMA 研究開発部門 サロンのいくつかの新セッションに従事するほか、デザイン評論家のアリス・ローソン氏と共同で Instagram アカウント @design.emergency を開設し、新型コロナウイルスの世界的流行におけるデザインの役割をテーマにした活動に取り組んでいる。ローソン氏との共著「Design Emergency」は 2022 年の 5 月に出版された。

サイモン・ハンフリーズ (Simon Humphries)

トヨタ自動車株式会社 Head of Toyota & Lexus Global Design



母国イギリスで 1988 年にプロダクトデザイナーのキャリアをスタート。その後、日本でも業務経験を重ねて 1994 年トヨタへ入社。デザインの研究開発にはじまり 2002 年トヨタ (Vibrant Clarity) / レクサス (L-finesse) のデザインフィロソフィーを策定。その後は先行デザイン、量産車デザインと数多くのデザインを監修、2016 年からは欧州デザイン拠点 ED2 に赴任、拠点長として多くの将来モビリティデザイン提案を行う。2018 年帰任後、デザイン領域全体のヘッドとして指揮を執っている。

LEXUS のグローバルデザインを統括する立場にあり、日本の文化・伝統を取り入れながら人々を魅了するデザインの方角性を構築し、ブランド哲学という形でブランド独自の価値を策定している。プライベートでは日曜大工を楽しみ、100 年前の日本農家の復元にも挑戦している。

■ LEXUS DESIGN AWARD 2023 メンタープロフィール

ジョー・ドーセット (Joe Doucet)

ジョー・ドーセット X パートナース 代表



デザイナー、起業家、発明家、クリエイティブ・ディレクターとして、現在アメリカで最も人気のあるクリエイターの一人。ドーセット氏はイノベーションや社会課題の解決、美意識にはデザイン思考が有用であると考え、視覚的・技術的にクリエイティブでありながら、メッセージ性を含んだ作風を特長とする。また、作

品に関するデザインや技術で数多くの特許を保有している。ドーセット氏の作品は、世界中で展示されているほか、ワールドテクノロジーアワードの「デザインイノベーション賞」や、複数の「グッドデザイン賞」などの国際的な賞も数多く受賞。2017年には、米国スミソニアン協会のクーパー・ヒューイット国立デザイン博物館による「ナショナル・デザイン・アワード」を受賞。同賞はプロダクトデザイナーにとって最も名誉のある賞とされている。また、一昨年・昨年 Dezeen の Designer of the Year のファイナリストに選出されたほか、Fast Company の Most Important Design Companies を受賞している。

◆ LEXUS DESIGN AWARD について

2013年に創設された LEXUS DESIGN AWARD は、世界中の新進気鋭のクリエイターに焦点を当てる国際デザインコンペティションです。本アワードでは、より良い社会に貢献するデザインを広く募り、選出された4組の受賞者は世界の第一線で活躍するクリエイターの指導を受けながら、共に Design for a Better Tomorrow (より良い未来のためのデザイン) を追求、自身のアイデアのプロトタイプ化に取り組みます。また、受賞者がメディアを通じてアイデアを世界中に広く発表する機会も設けられており、その後のキャリア形成にも貢献しています。